

Weekly Report 2024-2025

ロータリーのマジック



創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

会長：江島繁夫 / 幹事：岩本達也 / 副会長：島谷隆 / 会長エレクト：鈴木雅博 / 副幹事：堀井実 / S.A.A: 中井博

今週のプログラム	第2608回	8月23日
米山奨学生卓話		
担当者	米山奨学委員会・プログラム委員会	例会場
		JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第2607回	8月9日
クラブ協議会		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場
		JRホテルクレメント高松



江島会長挨拶

皆さんこんにちは
今日は高松グリーンロータリークラブより会長 高嶋由昌様 幹事 早川幸宏様がお越しになっております
後ほどお言葉を頂戴できたらと思います
よろしくお願いたします
さて8月9日はながさき平和の日だそうです
1945年の今日2発目の原爆が長崎に投下された日です
いま世界は危険な状況ですが人命より尊いものはないと、このような悲劇は2度と繰り返さない思いを持ってもらいたいと願うばかりです
あと8月9日は野球の日だそうです
語呂合わせからだそうですが
1987年の今日中日の近藤投手が対巨人戦でノーヒットノーランを達成しました
懐かしい話ですが、初登板初先発でのノーヒットノーランは史上唯一だそうです
今日はクラブ協議会2日目です
よろしくお願いたします

岩本幹事報告

- 活動計画書の修正テープ配布の件
- 東かがわロータリークラブ活動計画書回覧の件

メイクアップ

8月3日	高松北RC	磯崎 藤田
8月5日	高松東RC	磯崎
8月6日	米山卓話研修会	藤田
8月8日	高松RC	磯崎
8月8日	高松グリーンRC	住谷 入谷 木内

ニコニコBOX

一年間宜しくお願申し上げます。 高松グリーンRC 高嶋様
高嶋さま早川様ようこそ西クラブへ。 江島

合計2件	
本日の合計	15,000円
2024-2025年度累計	226,500円

8月23日 今日は何の日	今日生まれの有名人
処暑/油の日/白虎隊の日/ウクレレの日	1968年 森保一
1913年 コペンハーゲンで人魚姫の像が初公開	1961年 高橋ひとみ
2007年 Twitterでハッシュタグの誕生	1956年 山田隆夫
誕生花 「マツバボタン」花言葉は“親を思う気持ち”	1956年 岡江久美子
誕生石 「マラカイト」宝石言葉は“直感、洞察力。健康”	1920年 別当薫
	1900年 三好達治

奉仕の理想
奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



ビジター

高松グリーンRC 会長 高嶋 由昌 様 幹事 早川 幸宏 様

矢島RC佐藤会長より

高松西ロータリークラブの皆様
お気遣いに感謝申し上げます。
今春の讃岐ツアーでは大変お世話になりました。
さて、この度の洪水では全国ニュースに流れ御心配をおかけしました。
不幸中の幸いで、わが矢島町は河川氾濫を免れました。
今は由利本荘市全域で元の生活に戻っております。
ご安心下さい。
炎暑の折から、高松の皆様におかれましてもくれぐれもご自愛を念じ上げます。

矢島RC会長
佐藤成孝

出席報告

出席委員長：川口英樹

会員数 /	38名	出席規準数 /	35名
出席者数 /	22名	欠席者数 /	13名
出席率 /	62.86%	ビジター /	2名
最終出席率 /	7月26日	58.82%	→ 65.71%

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

住谷ガバナー補佐訪問記録

高松グリーンロータリークラブ様

2024年8月8日(木)18:30

住谷ガバナー補佐 随行者、木内泰宏、入谷圭介

高嶋会長、早川幹事にお出迎え頂き良い雰囲気で開催に参加でき、卓話として自己紹介から今年度のお願いをしっかりと伝えられました。

翌日9日(金)は高松西RCに挨拶訪問で来て頂けます。



4つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実か どうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるか どうか

of the things we think,say or do

- 1 It is TRUTH ?
- 2 It is FAIR to all concerned ?
- 3 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP ?
- 4 Will it BENEFICIAL to concerned ?

「四つのテスト」はシカゴのロータリアン、ハーバート J. テーラー氏が、1932年に倒産寸前の会社を再建する際、モラル向上の方法として草案したものです。非常に効果的な方法であることが分かったので、国際ロータリーはこれを職業奉仕にふさわしい短い職業論理訓として認めています。

また、ロータリアンでない人達にも分かち合うため「四つのテスト」のポスターや、その由来を書いた小冊子を掲げたり、配布したりしています。顧客、競争業者にも、この「四つのテスト」をすべての取引の指針とするよう勧めています。

「四つのテスト」計画を地元の学校の日常生活や活動の中に導入しているところもあります。

1942年ハーバート J. テーラー氏は「四つのテスト」を使用する権利をRIに与え、1954年彼がRI会長に就任したとき、この著作権をRIに譲りました。

次週のプログラム

第 2609 回

8 月 30 日

フォーラム 会員増強

担当者 会員増強委員会・プログラム委員会

例会場 JRホテルクレメント高松